

参 考 資 料

1. 歴史的な分割統治の状況

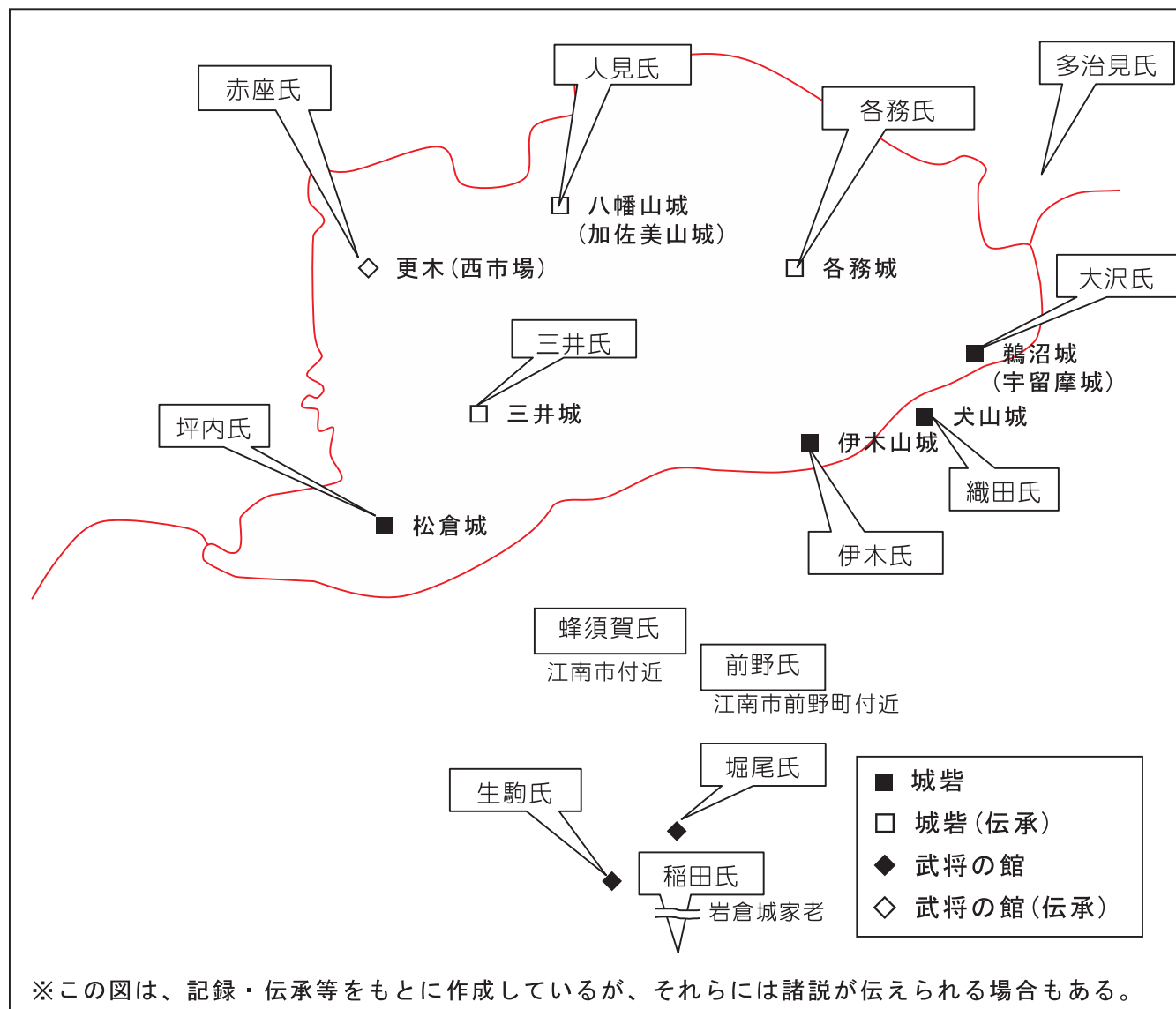
本市の都市形成過程を把握するため、様々な資料等をもとに戦国時代から安土桃山時代までの武将の城砦・館の分布図、戦国武将の動向に関する資料、江戸時代の藩・旗本領地の分布図を作成した。ただし、これらの情報には諸説が伝えられる場合があるため、ここでは参考資料として掲載している。その分布図を見ると、中世・近世時代の本市においては、複数の権力者により分割統治されていた状況がうかがえる。それが明治期以降の都市構造に影響を与えていると考えられる。

戦国時代は、木曾川の中下流の物資流通は地域の小領主が握っており、「川並衆」と呼ばれた。主に、蜂須賀氏、前野氏、稲田氏などがあげられる。

「川並衆」は豊臣秀吉(当時は木下藤吉郎)の最古参の家臣団となり、大名にまでなった人が少なくない。

また、この地域に縁がある武将たちは、姫路城、岡山城、松江城、高松城など全国各地の名城の築城、城下町の建設に貢献している。

武将の城砦・館分布図
(戦国から安土桃山時代)



戦国武将の動向(順不同)

蜂須賀氏／川並衆。犬山織田氏に仕え、信長、秀吉の側近として活躍し、のちに阿波徳島藩主(25 万 7 千石)となる。明治後は侯爵。

前野氏／川並衆。坪内氏の親族で秀吉に仕え、但馬出石城主(5 万 3 千石のちに 11 万石)となるが、豊臣秀次事件に連座し改易。前野本家は織田信雄に仕え、のちに帰農。『武功夜話』で知られる。

稲田氏／川並衆。岩倉城織田氏家老で、蜂須賀氏と義兄弟となり、のちに阿波蜂須賀氏筆頭家老として淡路洲本城代(1 万 4 千石)となる。明治維新に蜂須賀氏との確執により稲田騒動が発生。明治後は男爵。

坪内氏／松倉城主。織田氏に仕えたが、信長没後秀吉と不和となり家康に仕える。関ヶ原の合戦後、旧領を含めた領地を与えられ新加納に陣屋を置く。のち旗本(6 千 5 百余石)。

伊木氏／信長、池田氏に仕え、姫路藩三木城主(3 万 7 千石)となる。のち、岡山藩池田氏の筆頭家老。明治後は男爵。

大沢氏／出自は和泉国といわれる。土岐氏、斎藤氏に仕え、鶴沼城主となる。秀吉の勧めで信長に降り、秀吉・秀次に仕える。

赤座氏／斎藤龍興、のち織田信忠の家臣。更木村(各務原市那加西市場町)に住み、池田氏や森氏に仕えた。

各務氏／芋ヶ瀬池東方の天野山に砦を築き、のちに道三に降るが、長良川合戦では斎藤義龍に味方して道三と奮戦。

人見氏／八幡山城主。斎藤龍興により落城。

三井氏／三井城主。織田信秀により落城。

多治見氏／猿啄城主。信長に攻められ退散、堂洞城に籠城したが落城。

織田氏／犬山城主の織田氏は信長の従兄弟だが、信長により城を落とされ甲斐武田氏のもとで犬山氏と称す。のち津田氏を名乗り越前松平氏に仕える。

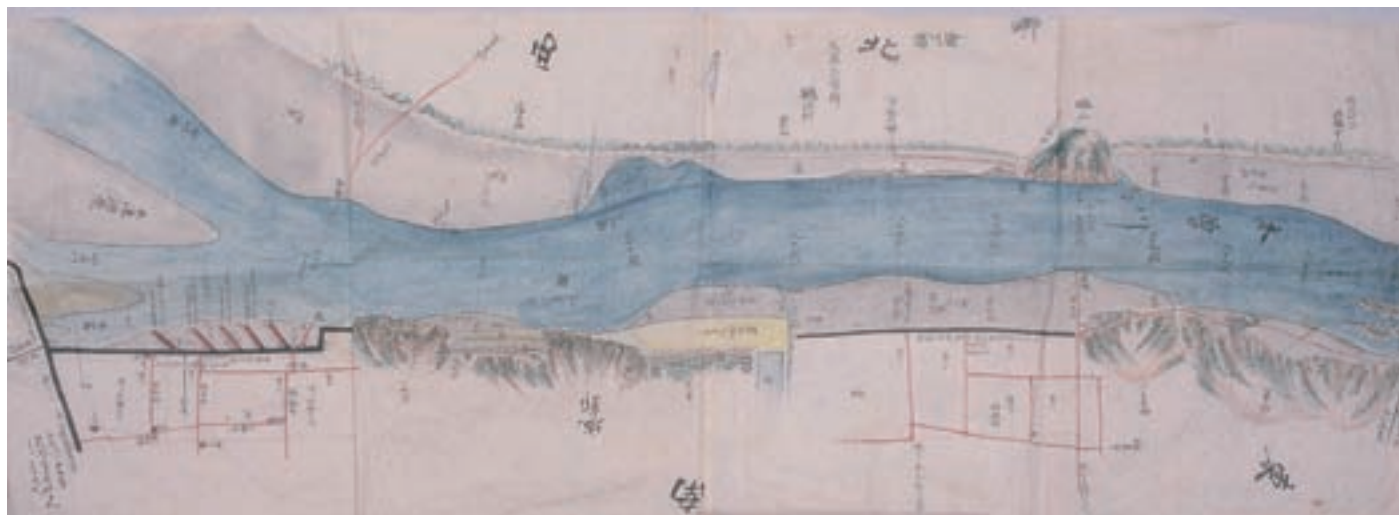
生駒氏／信長、秀吉に仕え、讃岐高松藩主(17 万 3 千石)となる。丸亀城、高松城を築き、豊臣家の中老となるが、生駒騒動により改易。出羽国矢島(1 万石のち 8 千石交代寄合)へ配流。明治後は男爵。

堀尾氏／岩倉城織田氏、秀吉に仕え、浜松城主(12 万石)となる。のち出雲・隠岐国松江藩主(23 万 5 千石)となる。無嗣改易。

徳山氏／信長、柴田勝家、前田利家らに仕えた。のち家康に仕え、関ヶ原合戦で武功をあげて美濃徳山及び更木 5 千石を領する旗本となる。

犬山市域との関わり

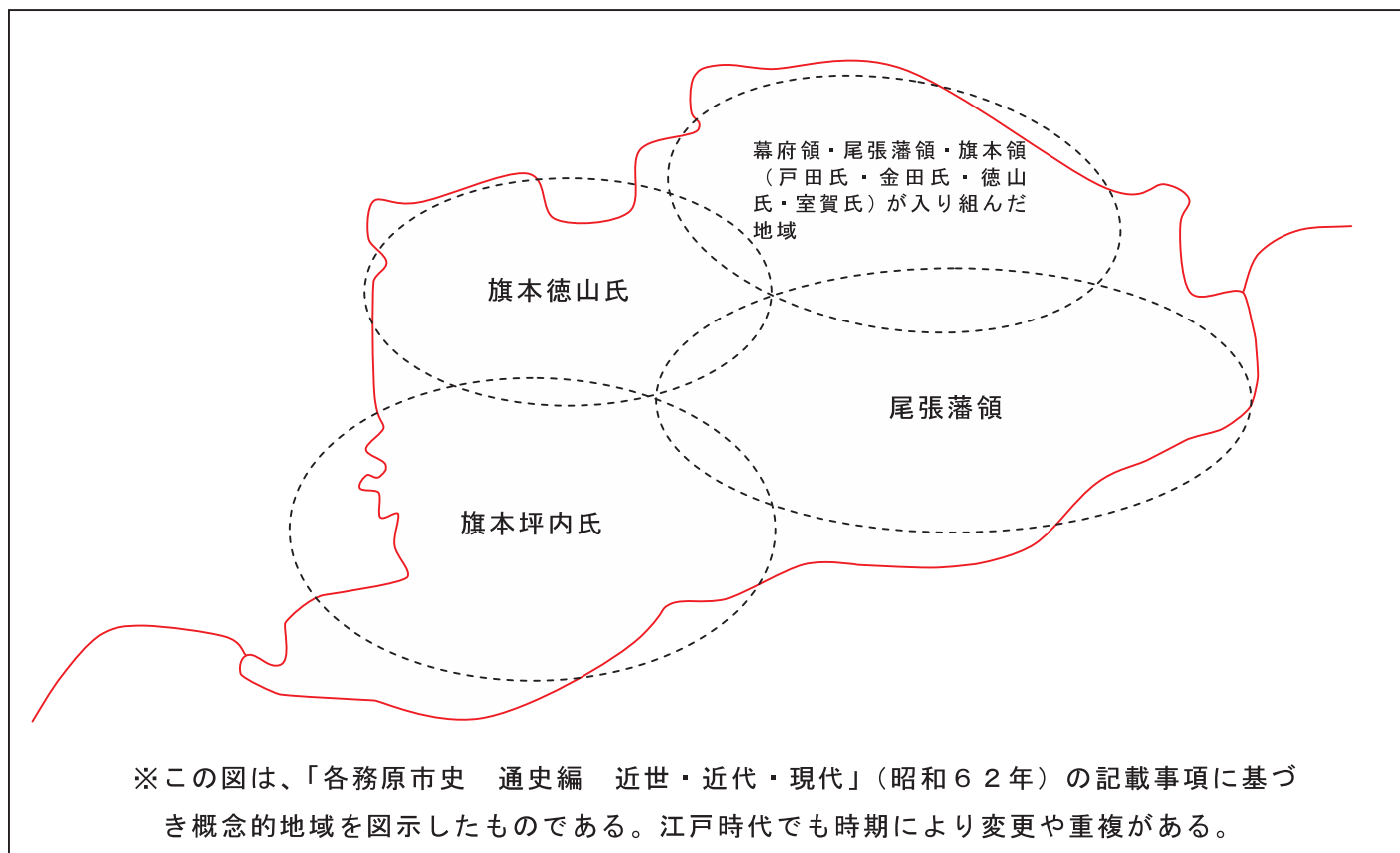
本市域と木曽川対岸の犬山市域は、渡しにより往来が行われていた。ここに掲載した図は、明治初期に一对のものとして製作されたと考えられているが、当時の両市域の関連を示している。木曽川を中心に両岸が描かれており、川沿いの村名、渡しの位置、川幅などが



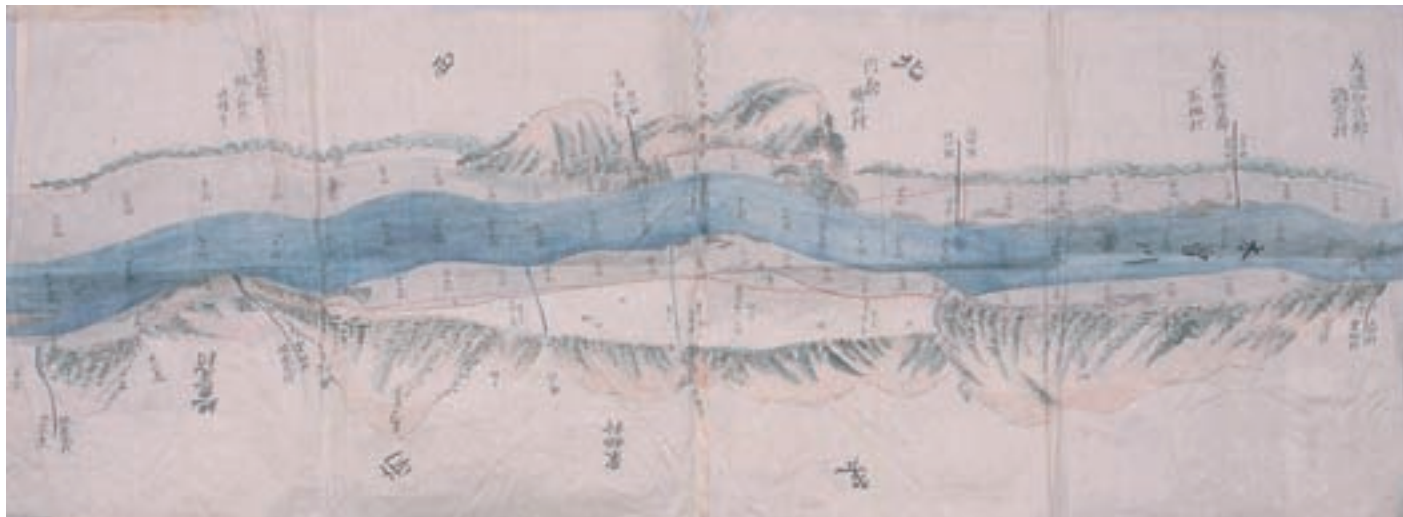
(出典:木曽川犬山村絵図〔個人蔵〕)

江戸時代は、木曽の木材資源は尾張徳川家が支配し、木曽川の上流、中流(各務原市東部など)は尾張藩の領地となった。尾張藩は「川並奉行」を置き、木曽川中流の物資流通を管理した。

江戸時代の藩・旗本領地分布図(各務原市域)



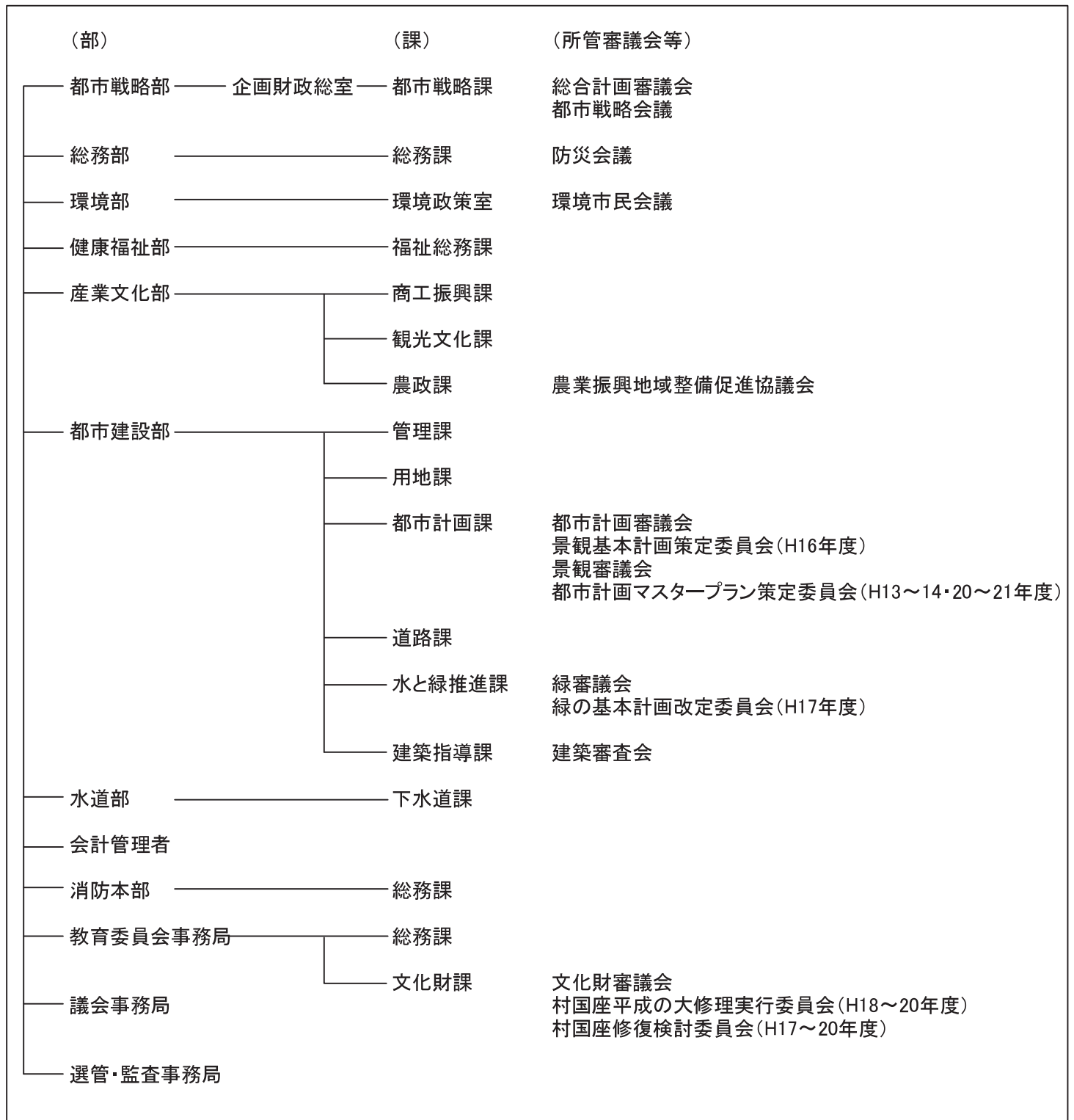
示されている。(一間は約 1.818mであり、例えば図中に示された川幅の七十間は約 127 m、九十間は約 164m、百十間は約 200mとなる。)



(出典:木曽川継尾村・栗栖村絵図〔個人蔵〕)

2. まちづくり関連組織

■まちづくりに関連する組織等



■ まちづくり関連審議会・委員会等一覧表

審議会等	会長・委員長等氏名	設置根拠	所掌事務等
総合計画審議会	星野鉄夫（各務原商工会議所会頭）	地方自治法 総合計画審議会条例	総合計画のうち基本構想及び基本計画の策定に関する調査及び審議
都市戦略会議	榎本行雄（企業経営者）	都市戦略会議設置要綱	都市戦略と政策・施策の立案について意見を聞き、総合計画に反映させる
防災会議	森 真（各務原市長）	災害対策基本法 防災会議条例	地域防災計画の作成等
環境市民会議	寺嶋昌代（東海学院大学教授）	環境市民会議設置要綱	地球環境の保全及び持続可能な社会に向けた取り組みに関する施策の調査、検討等
農業振興地域整備促進協議会	前田 実（農事改良組合長会会長）	農業振興地域整備促進協議会規則	農業振興地域整備計画の策定・変更、事業の推進等に関する重要事項の協議
都市計画審議会	小島秀俊（岐阜県道路・舗装技術協会顧問）	都市計画法 都市計画審議会条例	都市計画の決定等に関する審議
都市計画マスタープラン策定委員会 （H13～14・20～21年度）	越澤 明（北海道大学大学院教授）	都市計画マスタープラン策定委員会設置要綱	都市計画に関する基本的な方針案の策定
景観基本計画策定委員会（H16年度）	瀬口哲夫（名古屋市立大学大学院教授）	景観基本計画策定委員会設置要綱	景観基本計画案の策定、調整及び修正
景観審議会	瀬口哲夫（名古屋市立大学大学院教授）	都市景観条例	良好な景観の形成に必要な事項の調査又は審議
緑審議会	水野瑞夫（岐阜薬科大学名誉教授）	緑の条例	緑の保全及び緑化の推進に関する重要事項の審議
緑の基本計画改定委員会（H17年度）	石川幹子（慶應義塾大学教授）	緑の基本計画改定委員会設置要綱	緑の基本計画の見直しに関する検討
建築審査会	藤井孝一（（社）岐阜県建築士会会長）	建築基準法 建築審査会条例	建築物の許可に対する同意等
文化財審議会	松田之利（岐阜市立女子短期大学学長）	文化財保護条例	文化財の保存及び活用に関する専門的、技術的事項の調査審議
村国座平成の大修理実行委員会 （H18～20年度）	星野鉄夫（各務原商工会議所会頭）	「村国座 平成の大修理」実行委員会規約	村国座修理に対する提言・寄付金の募集等
村国座修復検討委員会 （H17～20年度）	西 和夫（神奈川大学工学部教授）	—	村国座修理の方針・方法の検討

3. まちづくり関連表彰

■ まちづくり関連受賞一覧表

名称	受賞対象	受賞日	授賞機関	授賞者	受賞者
第25回 緑の都市賞 内閣総理大臣賞	緑の都市づくり	2005.10.28	財団法人 都市緑化基金	内閣総理大臣 小泉純一郎	各務原市
LivCom(住みよい都市づくり国際コンクール)2007 銀賞 世界第4位	住みよい都市づくり	2007.11.26	Nations in Bloom Ltd.および開催都市	代表 アラン・スミス	各務原市
2007年度 日本都市計画学会 計画設計賞	水と緑の回廊により21世紀環境共生都市の基盤を創る	2008. 5.16	社団法人 日本都市計画学会	会長 大西 隆	森 真(各務原市長) 石川 幹子(東京大学大学院教授)
第6回 日本都市計画家協会賞 日本まちづくり大賞	市民ボランティア主導による美しい都市づくり	2008. 6.15	特定非営利活動法人 日本都市計画家協会	会長 黒川 洸	各務原市パークレンジャー
第49回 BCS賞(建築業協会賞)	瞑想の森 市営斎場	2008.11.19	社団法人 建築業協会	会長 野村哲也	各務原市 株式会社 伊東豊雄建築設計事務所 株式会社 佐々木睦朗構造計画研究所 戸田建設株式会社 株式会社 市川工務店 天龍建設株式会社
土木学会デザイン賞 2008 最優秀賞	学びの森	2009. 4.25	社団法人 土木学会 景観・デザイン委員会	デザイン賞選考小委員会 委員長 天野 光一 景観・デザイン委員会 委員長 田村 幸久	森 真(各務原市長) 石川 幹子(慶應義塾大学環境情報学部教授 〔現東京大学大学院教授〕) 小林正美(明治大学理工学部教授) 山下英也(慶應義塾大学政策・メディア研究科) 岡部好伸((株)朝日コンサルタント) 慶應義塾大学石川幹子研究室 各務原市都市建設部水と緑推進課
LivCom(住みよい都市づくり国際コンクール)2009 銀賞 世界第3位	住みよい都市づくり	2009.10.12	Nations in Bloom Ltd.および開催都市	代表 アラン・スミス	各務原市

Strategy and Policy of Kakamigahara City Planning

各務原市都市計画マスタープラン

■発行 平成 22 年 2 月
■編集 各務原市都市建設部都市計画課
岐阜県各務原市那加桜町1丁目69番地
TEL : 058-383-1111(代)
<http://www.city.kakamigahara.lg.jp>

各務原市整備方針総括図

